

SDGs ゴール “7. 9. 11. 12. 13.”に対応
**工場で使用する電力の約 33%を再生エネルギーへ
 ヤマダ西日本リユースセンター 山口工場にて太陽光パネルを設置**

ヤマダホールディングスグループの株式会社シー・アイ・シー（本社：群馬県高崎市、代表取締役社長：太田 伸一）は、使用済み家電のリユース製品の生産を行うヤマダ西日本リユースセンター 山口工場（山口県山口市）に太陽光パネルを設置しました。これにより、工場の稼働における使用電力の約 33%を再生可能エネルギーに切り替え、CO₂排出量の削減を通じた環境負荷低減に貢献してまいります。



■ CO₂ 排出量削減への取り組み

2025年5月に設立した「ヤマダ西日本リユースセンター 山口工場」（敷地面積 6,600 坪、延床面積 2,500 坪）では、ヤマダデンキ店舗にてお客様から買い取り・回収した使用済み家電をリユース家電として再製品化しています。使用済み家電を再製品化する当社グループのリユース家電事業は、家電製品の新規調達における工程と比べて、スコープ 3 カテゴリ 1 にあたる CO₂ 排出量を大幅に削減していますが、今後、同工場での太陽光発電の利用により、さらに年間 139t の CO₂ 排出を削減します。

このたび導入した太陽光発電設備により、年間総発電量 385,902kWh を見込み、工場稼働による使用電力の約 33%※を再生可能エネルギーに切り替えることとなります。これにより、一般家庭が消費する年間の電気エネルギー約 100 世帯分に相当※する電力使用量を賄うことが可能になります。

※年間総発電量の設計値をもとに算出

地球環境との共存が持続的な社会・経済の発展につながるという考えに基づき、ヤマダホールディングスグループは、今後も、リユース・リサイクルの推進による循環型社会の構築や、CO₂ 削減に向けた取り組みを積極的に推進し、地球環境の保全に努めてまいります。



SDGs ゴール “7. 9. 11. 12. 13.”に対応

以上

【本件に関する報道関係者お問い合わせ】

株式会社ヤマダホールディングス 統合経営企画室 経営企画部 広報課
 TEL : 027-345-8947 E-mail : ymd_kouhou@yamada-denki.jp